
金沢地区防災まちづくり協議会 活動計画書

1 活動方針

金沢地区は、「安全・安心で住み続けられるまち」「災害に強い、皆で助け合えるまち」「住みよく魅力のある、誇りを持てるまち」の実現を目指している。これまでの活動で培った取り組みの成果を活かし、地域住民の意向を踏まえながら、防災まちづくり活動を積極的に展開する。

そのために、今後、金沢地区として取り組む方向性を示した『防災まちづくり計画』を策定する。その上で、年度ごとの実施計画を立案し、計画の周知や情報提供の場づくりを通じて、住民と共有し、協力を得ながら取り組んでいく。

金沢地区では、まちの一人ひとりが災害に備える「自助力」と、みち・いえ・まちづくりを支える「まちの共助力」を高める活動に、持続的に取り組む。また、防災まちづくりの実施体制を構築し、関係する町内会や行政・関係機関の連携を図りながら、計画の実現を目指す。

2 活動内容

(1) 防災まちづくりの実践

- 防災まちづくりの実施体制の拡充
- 避難場所や防災施設・防災設備の拡充による、「まちの防災力」の向上
- 防犯設備の拡充による、「まちの防犯力」の向上
- まちの魅力の再発見・維持管理・整備による、「まちの魅力」の向上

(2) 広報活動

- 金沢地区防災まちづくりニュースを発行し、防災まちづくりを周知
- 防災に関する情報や補助制度の住民への情報提供
- 防災まちづくりについての会員意見の収集
- 防災まちづくり計画に関する情報提供等の機会創出
- 防災イベント等を開催し、住民の防災に対する意識の向上

(3) 防災まちづくり協議会の運営

- 総会、運営委員会（2ヵ月に1回程度）、防災イベント等の開催
- 広報委員会による金沢地区防災まちづくりニュースの作成、配布
- 防災まちづくりを推進するための調査、研究、学習活動
- 協議会運営に関する関係町内会、連合町内会との調整
- 防災まちづくりを推進するための、横浜市等関係機関への提言